

N2の文法形式には、動詞から派生してできたものが少なくありません。その文法形式を学習したことがなくても、元の言葉の意味から類推することができます。

(*はここで初めて学習する文法形式)

元の動詞	文法形式	例	課
際する	～に際して	留学に際してはいろいろお世話になりました。	1
あたる	～にあたって	開会にあたって一言ごあいさつ申し上げます。	1
わたる	～にわたって	関東地方の広い範囲にわたって初雪が降った。	4
つうじる	～を通じて	インターネットを通じて世界中の情報が得られる。	4
とおす	～を通して	彼は一生を通して村のために尽くした。	4
かぎ限る	～に限って	あの子に限ってそんなことをするはずがない。	5
かん関する	～に関して	今回の事件に関して詳しいことがわかりましたか。	7
めぐる	～をめぐって	土地の問題をめぐって両者が対立している。	7
たい対する	～に対して	お客様に対して丁寧な言葉を使いなさい。	7
こたえる	～にこたえて	住民の要望にこたえて自転車置き場を設置した。	7
もと基づく	～に基づいて	法律に基づいて裁判を行う。	8
そ沿う	～に沿って	プログラムに沿って発表会を行います。	8
したが従う	～にしたがって	気温の変化にしたがって山の景色が変わる。	9
つ連れる	～につれて	父は年をとるにつれて頑固になってきた。	9
ともな伴う	～に伴って	地球温暖化に伴って各地で気候が変化している。	9
おう応じる	～に応じて	ご予算に応じてメニューをご用意いたします。	9
よ抛る	～によって	事故によって新幹線のダイヤが大きく乱れた。	16
(於く) 今は使われない	～において	⇒～の場所や分野、時期などにあることが行われる・ある状態だ。 硬い言い方 ①本日A館において就職説明会が行われる。 ②コストダウンはビジネスにおける重要な課題だ。	*
さきだ先立つ	～に先立って	⇒～の前に、それに関連する何かをする。 ①野外実験を行うに先立って現地調査をした。 ②イベントに先立つパレードは、駅前広場で行われます。	*



練習1 □から適当な動詞を選び、適当な形にして、□の上書きなさい。()には助詞を書きなさい。(一つの言葉を1回だけ使います。)

A よる めぐる 際する わたる 沿う つうじる かぎ限る ともな伴う

- ダム建設問題() _____ 住民が3時間も話し合いをしている。
- この図書館のご利用() _____ は以下のことをお守りください。
- 食生活の変化() _____ 米の消費量が減った。
- この時計は、親子二代() _____ 愛用しているものだ。
- あのメーカー() _____ すぐ壊れるような製品は作らないと思う。
- 書いてある手順() _____ 行えば、この機械の操作はそれほど難しくない。
- 学生たちは地域の人たちとの交流() _____ さまざまなことを学んでいる。
- 地震() _____ 多くの家が壊れた。

B 通す 先立つ 応じる 基づく あたる こたえる 関する 対する

- この学校はキリスト教の精神() _____ 教育が100年も続いています。
- この商品() _____ ご質問がある方は、お問い合わせください。
- 小学校では来月の入学式() _____ 説明会が行われた。
- 社長のやり方() _____ 不満を持っている社員も多い。
- このいすは、お子様の成長() _____ 高さの調節をすることができます。
- このたびのスミス氏の来日() _____ 歓迎会が行われた。
- その作家は読者の期待() _____ 新しい作品を次々に書いた。
- 彼は在日期間() _____ 常に積極的に国際交流の努力をした。